

2020年度 一般勘定決算

▼ 収入の部

経常収入	279億5千9百万円	①健康保険収入 278億8千8百万円
		その他 7千1百万円
経常外収入	23億8百万円	②調整保険料収入 3億5千6百万円 ③繰越金 12億9千2百万円 ④国庫補助金収入 1億1千6百万円 ⑤財政調整事業交付金 5億2千2百万円 その他 2千3百万円

▼ 支出の部

経常支出	272億2千1百万円	⑥保険給付費 140億1百万円 ⑦納付金等 119億4千5百万円 ⑧保健事業費 9億2千1百万円 ⑨事務所費 3億4千4百万円
		その他 1千万円
経常外支出	3億6千7百万円	⑩財政調整事業拠出金 3億5千5百万円 その他 1千2百万円

収入合計 302億6千7百万円

支出合計 275億8千7百万円

収入の部において、繰越金は保険料収入の不足を補うもので、前年度からの繰越です。国庫補助金収入等を含めて経常外収入といいます。

支出の部においても財政調整事業拠出金他が経常外支出となります。収入合計および支出合計から経常外の収入・支出を除いた収支差引約7億3千8百万円が当健保の経常収支であり、今年度は実質的に黒字決算となりました。

DATA 【健康保険料率】101/1000 【被保険者数（年度平均）】56,009名 【扶養率】0.85人 【平均標準報酬月額】345,544円

- | | |
|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 収入 | ①健康保険収入…被保険者の皆さまの給料・賞与と会社から納めていただいた保険料です。加入者が病気やケガで医者にかかった医療費や人間ドック補助などの健康増進等に使われます。 |
| | ②調整保険料収入…健康保険組合連合会（健保連）に拠出する原資です。 |
| | ③繰越金…収入の不足分を補うための前年度繰越金です。 |
| | ④国庫補助金収入…支援金等負担助成金として厚生労働省より交付されたものです。 |
| | ⑤財政調整事業交付金他…高額医療費に対する健保連からの助成金や過去の日雇拠出金の還付金です。 |
| 支出 | ⑥保険給付費…健保組合の基本事業であり、加入者が病気やケガをしたとき、医者にかかった医療費や休業したときの傷病手当金などの各種給付金に充てられます。保険料の50.2%を占めています。 |
| | ⑦納付金等…平成20年度に創設された高齢者医療制度の納付金・支援金として国に納めるものであり、2020年度は保険料の42.8%を占めます。 |
| | ⑧保健事業費…皆さまが健康で充実した生活を送れるよう、健診や疾病予防、健康増進など各種保健事業の費用に充てられます。 |
| | 主な保健事業 ●高血圧者管理・高血糖者管理 ●特定健康診査・特定保健指導 ●人間ドック・大腸がん検診・胃がん検診・婦人科検診 ●禁煙プログラム ●インフルエンザ予防接種の費用補助 ●ホームドクター24 ●直営・契約・会員制保養所 |
| | ⑨事務所費…人件費関係等で健保組合を運営するための費用です。 |
| ⑩財政調整事業拠出金…健保連に支払う拠出金です。高額医療給付に対する交付金等に使われます。 | |

2020年度 介護勘定決算

介護保険勘定において、収入面では介護保険収入が35億9千万円（対予算0.9%増）、支出面では介護納付金が35億2千3百万円（対予算0.7%減、対前年度比0.8%増）となり、これらに国庫補助金受入等（収入）や還付金（支出）を入れた収支差引は6千7百万円となりました。

DATA 【介護保険料率】17.16/1000 【被保険者数（年度平均）】38,653名 【平均標準報酬月額】371,629円